

## 老朽化が進むトンネル内の水路修繕を大幅効率化！ 困難な場所の施工も迅速・簡単にする 新工法『トップシールド工法』販売開始

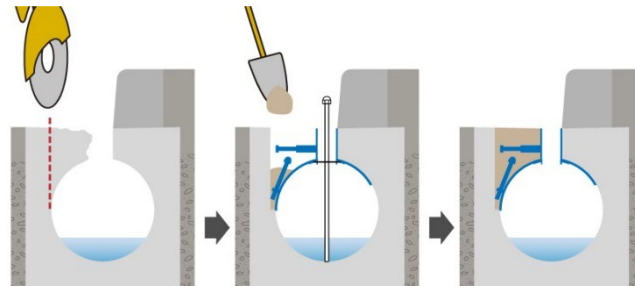
株式会社宝機材（本社：岐阜県瑞穂市<sup>みずほ</sup>/代表取締役社長：浅野寛榮<sup>かんえい</sup>）は、トンネル内部の水路を短工期で効率的かつ環境にやさしい方法で修繕する新工法「トップシールド工法」を2024年9月20日より販売開始しました。

トンネル内の水路は作業員用通路やライフラインなどが隣接している構造のため、劣化が生じていても水路の入れ替えや修繕が難しく、工事が進んでいない場所が多く存在します。

同製品はその対策として開発した工法で、施工速度は従来工法の2倍程度と早く建設廃材削減で環境負荷低減にも貢献できます。



施工中の様子



概要図

### 製品の特長

- 水路上部の縁石を撤去せずに施工できる
- 鋼製の型枠を水路の中に組み立ててコンクリートを流す型枠補修工法
- 高張力鋼を使用した型枠が水路と一体化する
- 従来工法より撤去部分が少なく建設廃材の発生を抑えられる

### 商品概要

商品名：トップシールド工法 <特許出願中>

販売日：2024年9月20日

販売定価：都度設計見積り

販売ルート：全国コンクリート2次製品メーカー・建材商社等



### 本件についてのお問い合わせ先

株式会社宝機材 総務部 広報担当：大澤亜希子

TEL：058-327-2222 メール：osawa@takara-kizai.com 住所：岐阜県瑞穂市別府 1723-1